

2022年10月吉日
株式会社エム・シー・フーズ
SDGs委員会 SCM分科会

サステナビリティ調査の結果について

当社では、サステナブルなサプライチェーンを目指すための取組み方針である「サプライチェーンマネジメントガイドライン」を制定し、当社の調達に関する考え方をサプライヤーの皆様と共有しています。

サステナブルな調達の実現に向け、この度、当社のサプライヤー様の実態を把握するためのアンケート形式（サステナビリティチェックリスト）によるサステナビリティ調査を初めて実施致しました。調査対象先は、取扱商品・取扱金額・取引状況等に基づいて選定し、当社が最重要項目と定めた21～22の設問に対する肯定率をスコアとしています。

<2022年度調査結果>

	果汁事業部	茶類事業部	製菓酪農事業部	全体
調査数	31社	26社	20社	77社
回答数	29社	26社	19社	74社
未回答数	2社 (1社取引中止予定)	0社	1社	3社
平均スコア	95	82	95	90

調査の結果、海外サプライヤー様は概ね高いスコアとなりましたが、国内サプライヤー様では「人権」や「地球環境への配慮」に関する取り決め（文書化）にまで踏み込めていない実態が確認できました。また、アンケートにわかりづらい部分があり、個別にご説明させて頂く機会があれば、実際の肯定率はもう少し高くなるのではないかと考えており、引続き調査内容、調査方法の充実を図ってまいります。

尚、今回のサステナビリティ調査は基本的な情報収集を目的としており、スコアに因らず、今まで通りのお取引を通じたコミュニケーションの継続により、サステナブルな調達についての相互理解を深めさせて頂き、サプライヤーの皆様とご一緒にスコアの改善が出来れば有難いと考えております。

今後とも変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。